

## 栄養相談をきっかけにお客さまとの関係強化

おくやま薬局（滋賀県大津市）

おくやま薬局では、昨年5月、奥山顕義薬剤師の結婚を機に管理栄養士の資格を持つ奥さまの博美さんが加わり、積極的に栄養相談の取り組みを始めた。調剤の待ち時間に積極的に声掛けを行ったり、毎月作成する栄養に関するフリーペーパーを配布するなどの活動で、“管理栄養士に栄養相談ができる薬局”としての認知が浸透し始めているという。取材時にも、高齢の男性が「必要な栄養が摂れているだろうか？」と自身の朝食の写真を見せてア



地域のスーパー特売日の話など、コミュニケーションは膨らむ

ドバイスを求める姿も見ることができた。

そんな取り組みの一環として、今年は初めてウィークの活動で「もちり麦」の試食会にチャレンジ。通常のもちり麦入りおにぎりと、コーン入りのおにぎりの2種類を用意して、試食会に臨んだ。

店内に多数貼られたポスターや小銭トレイを使った告知などが功を奏し、当日は試食会を目当てにたくさんのお客さまが足を運ばれ、20個ほど販売することができた。後日もリピート購入されるお客さまから食事に関する問い合わせも増え、試食会開催の手応えを感じている。



朝食の写真を見せて相談する男性



奥山顕義薬剤師（左）と奥さまで管理栄養士の博美さん